

《取扱説明書》

ご使用前に以下の内容をよくお読み頂き正しくお使い下さい。

取り付け前に

取り外したボルト・ナットは大切に保管しましょう。iGuard専用ソケットをお持ちでない方がお取り外しが必要な場合には必ず、もとのボルト・ナットに取り替えて下さい。
iGuardを取り付けたままですと専用ソケットをお持ちでない方の取り外しに大きな負担が掛かります。

工具のご用意

取り付け差込角9.5mmのラチェットハンドル等の工具をご用意下さい。専用ソケットの差込角は9.5mmです。

取り付けスペースのご確認

ボルト、ナットを取り付けるスペースを良くご確認下さい。専用ソケットをラチェットハンドル等に取り付けた状態で締付側のボルト、ナットに取り付けた後、締付作業のスペースが十分にあるか どうかをご確認下さい。

取り付け座面のチェック

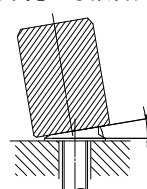
ボルト、ナットを取り付け座面に凸凹がないこと、油、汚れ等の付着がないことをご確認下さい。凸凹があつたり、油、汚れ等がありますとボルト、ナットの共回り・ゆるみの原因となります。

専用ソケットの正しい使い方

インパクトレンチはご使用にならないで下さい。工具、ボルト、ナットの破損の恐れがあります。ラチェットハンドル等をご使用下さい。

専用ソケットをボルトまたはナットに垂直にに遊びの無いように嵌合（フィット）させて下さい。図のような不完全な嵌合（フィット）はボルト、ナット、専用ソケットの破損の原因となりますのでお止め下さい。また、錆の原因になる事があります。

（不完全な嵌合）

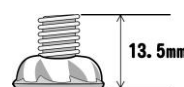


ナット取り付け上の注意

ナット側を締める場合はボルトネジ部の露出長さが13.5mm以下であることを確認して下さい。

専用ソケットは13.5mm以上になりますと、最後まできちんと締める事が出来ません。

専用アジャスターの活用をお考えください。



推奨トルク

以下をご参照の上、締め付けて下さい。

推奨締付トルク(N・m)		
	デルタ	ステンレス
M10	44	30
M8	22	15
M6	9	6

取付け開始

上記をご確認頂けましたら、以下の手順で取り付けして下さい。

＜ボルト・ナットキット＞＜ボルトキット＞＜ナットキット＞の取り扱い

- ①ボルト、ナットを取り付け、手で締まる所まで回し仮止めします。
- ②専用ソケットをラチェットハンドル等の工具に取り付けます。
- ③ソケットをボルトまたはナットに垂直に遊びの無いよう嵌合（フィット）させて下さい。
- ④専用ソケットがボルト、ナットから外れないようラチェットハンドル等の工具の上部を手で押さえながら締め付けて下さい。
- ⑤締め付けにつきましては上記の推奨締付トルクをご参照の上締め付けて下さい。

＜ナンバープレート用キット＞の取り扱い

（バイク用）

- ①ナンバープレートの表側より取り付け穴にボルトを差し込む。
（ナンバープレート取り付け穴が長穴の場合、あらかじめボルトに付属のワッシャーを取り付けて下さい）
- ②ナットを裏側から取り付け、手で締まる所まで回し仮止めします。
- ③専用ソケット横側の貫通穴にピンを差し込んで下さい。
- ④専用ソケットをボルトに垂直に遊びの無いよう嵌合（フィット）させて下さい。
- ⑤専用ソケットが外れないよう上から押さえながらピンを回して締め付けて下さい。

（国産普通車・軽自動車用）

- ①ナンバープレートの取り付け穴にボルトを取り付け手で締まる所まで回し仮止めします。
- ②専用ソケット横側の貫通穴にピンを取り付けて下さい。
- ③専用ソケットをボルトに垂直に遊びの無いよう嵌合（フィット）させて下さい。
- ④専用ソケットが外れないよう上から押さえながら締め付けて下さい。

取付け終了保守点検

いずれの場合も定期的にゆるみがないかをご確認下さい。
ゆるみを確認された際は必ず増し締めを行って下さい。脱落の原因となる事があります。

専用アジャスターの活用について

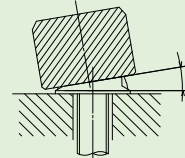
＜共回りするケース＞
＜ナット頭頂部からボルトネジ部の露出長さが13.5mm以上のケース＞
＜専用ソケットで締め付けるスペースが無いケース＞
に活用頂けます。

取付け方法

（取り付け注意）

専用アジャスターをナットに垂直に遊びの無いように嵌合（フィット）させて下さい。
図のような不完全な嵌合（フィット）ではナット、専用アジャスターの破損の原因となりますのでお止め下さい。

（不完全な嵌合）



＜共回りするケース＞

ボルト、ナットのセットでご使用の場合、座面の状態によりどうしても共回りが起こる場合は専用アジャスターをご購入下さい。専用ソケットで締め付ける反対側のボルト頭部またはナットに取付し、スパナレンチ、メガネレンチ等で専用アジャスターを保持し専用アジャスターを手で押さえながら、締め付け側を専用ソケットで締め付けて下さい。

＜ナット頭頂部からボルトネジ部の露出長さが13.5mm以上のケース＞

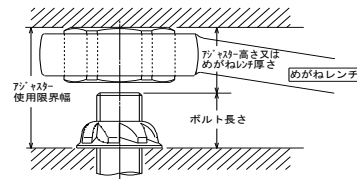
ナット頭頂部からボルトネジ部の露出長さが13.5mm以上になりますと専用ソケットでは最後まで締め付けることができません。どうしても13.5mm以上となる場合は専用アジャスターをご購入の上、以下の手順でご使用ください。

- ① ナットを取り付け、手で締まる所まで回し仮止めします。
- ② 専用アジャスターがナットから外れないよう専用アジャスターの上部を手で押さえながらスパナレンチ、メガネレンチ等で締め付けて下さい。
- ③ 締め付けにつきましては上記の推奨締付トルクをご参照の上締め付けて下さい。

＜専用ソケットで締め付けるスペースが無いケース＞

専用ソケットをラチェットハンドル等に取り付けた状態で締め付け側のボルト、ナットに取り付けた後、締め付け作業のスペースが十分でない場合専用アジャスターをご購入下さい。右の図をご参考にスペースが十分確保できるかをご確認のうえ以下の手順でご使用下さい。

- ① ボルト、ナットを取り付け、手で締まる所まで回し仮止めします。
- ② 専用アジャスターがボルト、ナットから外れないよう専用アジャスターを手で押さえながらスパナレンチ、メガネレンチ等で締め付けて下さい。
- ③ 締め付けにつきましては上記の推奨締付トルクをご参照の上締め付けて下さい。



取付け終了保守点検

いずれの場合も定期的にゆるみがないかをご確認下さい。
ゆるみを確認された際は必ず増し締めを行って下さい。脱落の原因となる事があります。